## 消費生活センター事業報告書

一令和4年度一

厚木市セーフコミュニティくらし安全課

## 目 次

1	消費生活センターの組織・・・・・・・・・・・・・・1
2	事務分掌 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3	消費者保護対策事業の状況 ・・・・・・・・・・(2~9)
	(1)厚木市消費生活懇話会事業 ・・・・・・・・・・2
	(2) 消費生活啓発活動 ・・・・・・・・・・・ 3~7
	ア 講演会実績 ・・・・・・・・・・・・・・3
	イ 悪質商法等未然防止出前講座実績 ・・・・・・・・4
	ウ 移動番屋啓発活動実績 ・・・ ・・・・・・5~6
	エ チラシ等配布による啓発活動 ・・・・・・・・・6
	オ 公共施設等への啓発物品配布による啓発活動 ・・・・・7
	カ 啓発ポスター及び看板設置による啓発活動 ・・・・・・7
	(3) 司法書士による多重債務者法律相談について ・・・・・・8
	(4) 電気用品安全法等に基づく立入検査・・・・・・・・9
4	計量検査事業の状況 ・・・・・・・・・・・・(10~11)
	(1) はかりの定期検査・・・・・・・・・・・・・10
	(2) スーパー等の量目立入検査・・・・・・・・・・11
5	消費生活相談事業の状況 ・・・・・・・・・・・(12~18)
	(1)消費生活センター開設の経過・・・・・・・・・・12
	(2) 相談の対象者・・・・・・・・・・・・・・12
	(3) 相談の内容・・・・・・・・・・・・・・・12
	(4) 相談日時等・・・・・・・・・・・・・・・12
	(5)場所・・・・・・・・・・・・・・・・12
	(6)消費生活相談の受付件数・・・・・・・・・・・・13
	(7)消費生活相談の来所者・電話相談者別受付件数・・・・・・13
	(8)消費生活相談の年齢別受付件数・・・・・・・・・・13
	(9)消費生活相談の男女別受付件数・・・・・・・・・・14
	(10) 消費生活相談の内容別受付件数・・・・・・・・14~16
	(11) 消費生活相談の処理結果・・・・・・・・・・・17
	(12) 問合せ内容・・・・・・・・・・・・・・・17
	(13) 商品・役務別分類の内容・・・・・・・・・・・18

## 1 消費生活センターの組織 (令和4年4月現在)

協働安全部―セーフコミュニティくらし安全課―消費生活センター(厚木商工会議所4階) 課長1人、所長1人、職員1人、消費生活相談員4人、 事務補助員1人

## 2 事務分掌

- (1)消費生活に関すること。
- (2) 消費生活センターに関すること。
- (3)消費者団体の指導育成に関すること。
- (4) 家庭用品品質表示法(昭和 37 年法律第 104 号)、消費生活用製品安全法(昭和 48 年法律第 31 号)、電気用品安全法(昭和 36 年法律第 234 号)、ガス事業法(昭和 29 年法律第 51 号)及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和 42 年法律第 149 号)に基づく立入検査に関すること。
- (5)消費生活協同組合法(昭和23年法律第200号)、消費生活協同組合法施行規則(昭和23年大蔵省令、法務省令、厚生省令、農林省令第1号)及び消費生活協同組合財務処理規則(昭和29年厚生省令第48号)に基づく事務に関すること。
- (6) 計量器の検査に関すること。
- (7) 計量管理の指導及び計量思想の普及に関すること。

## 3 消費者保護対策事業の状況

各種事業を通じて、複雑多様化する消費者問題に対応できる消費者の育成を図り、消費者の健全で豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としています。

#### (1) 厚木市消費生活懇話会事業

消費生活に関する情報の収集や共有化を図り、複雑かつ巧妙化する悪質商法等に対する未然防止の啓発活動を推進するとともに、厚木市消費生活センターの機能強化を図るため、厚木市消費生活懇話会を設置しています。

#### 厚木市消費生活懇話会活動結果

1	6 月 2 日	第1回消費生活懇話会委員会議
2	7月22日	消費者問題講演会
3	9月16日	第2回消費生活懇話会委員会議
4	11月11日	悪質商法被害未然防止キャンペーン
8	12 月 5 日	第3回消費生活懇話会委員会議
9	12月13日	高齢者関連製品安全講演イベント 〜家庭内におけるリスクと安全対策〜
10	1月13日	くらしの経済講演会 in 厚木 2023
11	3月5日	小鮎公民館まつりでの啓発
12	3月5日	南毛利地区文化発表会での啓発

### (2)消費生活啓発活動

消費者に対する意識啓発事業の一環として、次のとおり出前講座等、各種啓発 事業を実施しました。

			H
7	講演会実績	回数(回)	参加者(人)
		3	240
	令和3年度実績	0	0

No.	実施日	講座内容	会場	講師	参加者(人)
1	7月22日	消費者問題講演会 食に関する深い〜話 〜食の安全や 食品表示問題を切る!〜	厚木商工会議所 5階大会議室	消費者問題研究所 代表 垣田 達哉 氏	25
2	12月13日	高齢者関連製品安全 講演イベント 〜家庭内における リスクと安全対策〜	厚木商工会議所 1階101 会議室	企業の製品安全に 関する研究開発者 徳武産業株式会社 [歩行時の 転倒防止] マツ六株式会社 [居室内での 転倒防止] 株式会社近澤製紙所 [紙おむつ装着時 の注意点]	19
3	1月13日	くらしの経済講演会 お金と人生設計と 生きるチカラ講座	厚木商工会議所 5階大会議室	杉村 太蔵 氏	196
			3 回	240	

		合	計
,	悪質商法等未然防止出前講座実績	回数(回)	参加者(人)
1		8	676
	令和3年度実績	2	40

No	実施日	行事名	会場	参加者(人)	講師
1	5月10日	東京農業大学フレッシュマン セミナー(1年生)4時限 出前講座	東京農業大学	302	相談員
2	5月10日	東京農業大学フレッシュマン セミナー (1年生) 5時限 出前講座	東京農業大学	281	相談員
3	6月17日	ミニデーサービス樹の家 出前講座	戸室ハイツ集会室	16	職員
4	6月22日	フレール予防教室出前講座	アミューあつぎ 7 階 a m y u スタジオ	23	職員
5	11月18日	ミニデーサービス樹の家 出前講座	戸室ハイツ集会室	17	職員
6	2 月 9 日	クラーク記念国際高等学校 出前講座	クラーク記念国際 高等学校2年1組	9	相談員
7	2 月 9 日	クラーク記念国際高等学校 出前講座	クラーク記念国際 高等学校2年2組	11	相談員
8	3月17日	温水自治会ミニデイ出前講座	温水・恩名老人憩の家	17	職員
		合 計		676	

		合	計
	移動番屋啓発活動実績	回数(回)	参加者(人)
•		102	5, 611
	令和3年度実績	159	3, 573

No.	実施日	会場	人数	No.	実施日	会場	人数
1	4月5日	上荻野分館	2	33	7月26日	緑ケ丘郵便局	67
2	4月8日	相川公民館	29	34	8月2日	依知南公民館	42
3	4月12日	緑ケ丘郵便局	70	35	8月4日	南毛利公民館	24
4	4月18日	睦合西公民館	23	36	8月9日	厚木北郵便局	52
5	4月20日	厚木北郵便局	97	37	8月12日	相川郵便局	23
6	4月21日	玉川公民館	15	38	8月15日	厚木郵便局	150
7	4月26日	依知北公民館	38	39	8月18日	小鮎公民館	30
8	4月28日	相川郵便局	78	40	8月23日	睦合北公民館	12
9	5月10日	愛甲公民館	28	41	8月29日	愛甲公民館	9
10	5月11日	小鮎公民館	8	42	8月31日	緑ケ丘郵便局	103
11	5月13日	厚木北郵便局	100	43	9月1日	依知南公民館	39
12	5月17日	相川郵便局	41	44	9月6日	森の里公民館	60
13	5月19日	緑ケ丘郵便局	55	45	9月8日	相川郵便局	27
14	5月20日	厚木南公民館	40	46	9月12日	緑ヶ丘公民館	62
15	5月24日	睦合北公民館	17	47	9月15日	厚木郵便局	122
16	5月25日	緑ケ丘公民館	71	48	9月16日	厚木北郵便局	80
17	5月26日	厚木郵便局	119	49	9月26日	睦合南公民館	19
18	5月30日	南毛利公民館	25	50	9月27日	緑ケ丘郵便局	136
19	6月2日	依知南公民館	23	51	9月30日	荻野公民館	30
20	6月6日	睦合南公民館	20	52	10 月 3 日	相川公民館	30
21	6月13日	相川郵便局	45	53	10 月 5 日	依知北公民館	16
22	6月15日	厚木北郵便局	102	54	10 月 7 日	玉川公民館	46
23	6月20日	厚木郵便局	91	55	10月12日	緑ケ丘郵便局	51
24	6月22日	荻野公民館	75	56	10月14日	厚木北郵便局	104
25	6月24日	緑ケ丘郵便局	39	57	10月18日	相川郵便局	62
26	6月28日	森の里公民館	48	58	10月20日	睦合西公民館	37
27	7月1日	依知北公民館	30	59	10月27日	上荻野分館	31
28	7月4日	玉川公民館	47	60	11 月 1 日	小鮎公民館	19
29	7月7日	睦合西公民館	22	61	11 月 4 日	愛甲公民館	7
30	7月14日	厚木北郵便局	56	62	11 月 8 日	厚木北郵便局	103
31	7月22日	相川公民館	21	63	11月10日	南毛利公民館	28
32	7月25日	上荻野分館	33	64	11月15日	厚木郵便局	110

		A 115				A 115	. Net
No.	実施日	会場	人数	No.	実施日	会場	人数
65	11月18日	相川郵便局	44	84	1月26日	玉川公民館	48
66	11月22日	緑ケ丘郵便局	85	85	1月30日	上荻野分館	15
67	11月24日	睦合北公民館	54	86	2月1日	南毛利公民館	57
68	11月28日	緑ケ丘公民館	42	87	2月3日	依知北公民館	24
69	11月29日	厚木南公民館	54	88	2月7日	相川郵便局	37
70	12 月 1 日	依知南公民館	23	89	2月9日	厚木郵便局	103
71	12 月 7 日	睦合南公民館	44	90	2月13日	小鮎公民館	57
72	12 月 9 日	厚木北郵便局	64	91	2月15日	厚木北郵便局	137
73	12月13日	相川郵便局	40	92	2月21日	緑ケ丘郵便局	44
74	12月19日	荻野公民館	55	93	2月24日	愛甲公民館	53
75	12月21日	森の里公民館	147	94	2月28日	厚木南公民館	41
76	12月23日	緑ケ丘郵便局	88	95	3月6日	森の里公民館	66
77	1月6日	依知北公民館	17	96	3月8日	睦合南公民館	23
78	1月11日	相川郵便局	41	97	3月10日	厚木北郵便局	106
79	1月13日	厚木郵便局	137	98	3月14日	緑ケ丘郵便局	101
80	1月16日	厚木北郵便局	103	99	3月16日	相川郵便局	46
81	1月18日	緑ケ丘郵便局	113	100	3月20日	厚木郵便局	145
82	1月20日	睦合西公民館	34	101	3月27日	依知南公民館	31
83	1月23日	相川公民館	20	102	3月30日	緑ケ丘公民館	33
	合 計		-	102 垣		5, 611	<u></u> 人

		合	計
_	チラシ等配布による啓発活動	回数 (回)	啓発者数(人)
_		4	48, 613
	令和3年度実績	0	0

No.	配布日	事業名	配布数
1	5月30日	かなちゃん手形購入書類ちらし追加封入	48, 013
2	11月11日	悪質商法被害未然防止キャンペーン	200
3	3月5日	小鮎公民館まつり	200
4	3月5日	南毛利地区文化発表会	200
		合 計	48, 613

	公共施設等への	合	·計
	公共心設等への   啓発物品配布による啓発活動	回数(回)	啓発者数 (人)
1	合光初四郎印による合光活動	5	7, 200
	令和3年度実績	10	17, 850

No.	配布日	配布物	配布場所	配布数
1	10 月 3 日	台ふきん	市民課(駅連絡所)ほか12公共施設	1, 150
2	11 月 5 日	台ふきん	神奈川工科大学 (学園祭)	300
3	11月15日	台ふきん	公民館	3, 200
4	12月15日	紙マスク	介護福祉課ほか 19 施設	1, 750
5	1月18日	紙マスク	公民館	800
		合	<b>計</b>	7, 200

		合計		
+-	啓発ポスター及び看板設置 カ による啓発活動	回数 (回)	掲出箇所数(箇所)	
75		4	371	
	令和4年度から実施			

No.	掲出日	   掲出物	掲出場所	掲出箇所
1	8月26日	高齢者用啓発ポスター	デイサービス	53
1	0 Д 20 Д	契約のきりふだ (冊子)	農業協同組合	00
2	10 月 3 日	高齢者向け啓発ポスター	市役所本庁舎ほか	13
3	11月15日	高齢者向け啓発ポスター	市内薬局、公民館、	150
J	~18 日	のぼり旗設置	スポーツセンター等	150
4	2月~3月	消費者トラブル未然防止 看板の設置	市内公園等	155
		合 計		371

## (3) 司法書士による多重債務者法律相談について

司法書士による	合	合計	
り りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょ	回数(回)	相談者(人)	
多里頂伤 <b>名</b> 运择怕談	3	3	
令和3年度実績	4	5	

No.	実施日	実施会場	人数		
1	4月6日		0		
2	5月11日		0		
3	6 月 1 日		1		
4	7月6日		0		
5	8月3日		0		
6	9 月 7 日	商工会議所 302 会議室	1		
7	10 月 5 日	向上云磯/J 302 云磯主	0		
8	11 月 2 日		1		
9	12 月 7 日		0		
10	1月11日		0		
11	2 月 1 日		0		
12	3 月 1 日		0		
	合 計				

#### (4) 電気用品安全法等に基づく立入検査

#### ア 電気用品安全法立入検査実施店舗

店舗	検査品目	検査日時
	交流用電気機械器具、光源及び光源応用	
市内大型日用雑貨店	機械器具、電子応用機械器具、電動力応	3月10日
	用機械器具	

<sup>※</sup> 対象商品は、配線器具、電熱器具、電動力応用機械器具、光源・光源応 用機械器具、電子応用機械器具

#### イ ガス事業法立入検査実施店舗

店舗	検査品目	検査日時
市内大型日用雑貨店	ガス給湯器	3月10日

<sup>※</sup> 対象品目は、ガス給湯器

#### ウ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律立入検査 実施店舗

店舗	検査品目	検査日時
市内大型日用雑貨店	一般ガスこんろ カートリッジガスこんろ	3月10日

<sup>※</sup> 対象品目は、一般ガスこんろ、カートリッジガスこんろ

## 4 計量検査事業の状況

適正な計量を確保するため、計量法第 19 条及び第 20 条に基づき、取引もしくは 証明に使用する「はかり」の定期検査を実施しました。

また、計量法第148条に基づき、商品の量目及び表示の確認、特定計量器の立入検査を実施しました。

#### (1) はかりの定期検査

実施年度	実施地域	対象地区
2022 年度 (偶数年度)	厚木市南部地域 実績 検査戸数 243 戸 検査個数 755 個 (うち分銅、 おもり110 個)	厚木北地区       松枝、元町、東町、寿町、水引、厚木町、中町、栄町、田村町、厚木、吾妻町         厚木南地区       幸町、泉町 旭町、南町 戸室、恩名、愛名、温水、温水西、長谷、毛利台 船子、愛甲 相川地区         相川地区       岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼 緑ケ丘地区
2021 年度 (奇数年度)	厚木市北部地域 実績 検査戸数 186戸 検査個数 540個 (うち分銅、 おもり115個)	依知北地区上依知、猿ケ島、山際依知南地区関口、中依知、下依知、金田睦合北地区下川入、棚沢、三田、三田南睦合南地区妻田北、妻田南、妻田東、妻田西睦合西地区及川、林、王子の一部荻野地区上荻野、まつかげ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾小鮎地区飯山、上古沢、下古沢、宮の里玉川地区七沢、小野、岡津古久緑ケ丘地区緑ケ丘、王子の一部森の里地区森の里

## (2) スーパー等の量目立入検査

### 計量立入検査実施状況

	検査区分	検 査 概 要
1	県・特定市統一 試買検査	<ul> <li>○ 8月24日(水)</li> <li>消費生活センター内で実施</li> <li>・ 品目名:スナック菓子</li> <li>◎ 検査は、合計で5品目25個を行った結果、すべて量目公差の</li> <li>範囲内で適正に計量されていました。</li> </ul>
ー等の 量され ○中ラ 全国一斉商品 量目立入検査 ○歳ま		量目検査とは、中元期(6~8月)と歳末期(10~12月)にスーパー等の商品(精肉、鮮魚、野菜、惣菜等)が内容量表記どおり適正に計量されているかを検査するものです。 ○中元期 7月27日(水)、28日(木)、29日(金)に3店舗で実施 ○歳末期 11月16日(火)、17日(水)、18日(木)に3店舗で実施 ◎ 検査は、1店舗で10品目50個、6店舗合計で商品300個を計量した結果、すべて量目公差の範囲内で適正に計量されていました。

## 5 消費生活相談事業の状況

#### (1)消費生活センター開設の経過

消費生活センターは、県の事務委譲に伴い、平成13年4月に県央地区行政センター内に開設、平成13年10月に現在の厚木商工会議所4階に移転しました。

#### (2) 相談の対象者

厚木市及び清川村の在住者

#### (3)相談の内容

ア 苦情相談

商品・役務に関する苦情及び契約等のトラブルに関する相談

イその他

衣・食・住等の生活知識や消費生活に関する相談

消費生活相談は、「消費者基本法」(平成 16 年施行)に基づいて行われ、消費者への情報提供や苦情処理を行っています。

#### ※消費者基本法 - 抜粋-

「地方公共団体は、商品及び役務に関し事業者と消費者との間に生じた 苦情が専門的知見に基づいて適切かつ迅速に処理されるようにするため、 苦情の処理のあつせん等に努めなければならない。・・・」(第19条第1項)

#### (4)相談日時等

ア 相 談 日 月曜日~金曜日 (年末・年始、国民の祝日を除く。)

イ 相談時間 午前9時30分~午後4時

ウ 専用電話 (046) 294-5800

#### (5)場 所

厚木市消費生活センター 厚木市栄町1-16-15

厚木商工会議所内 4 階 電話 (046) 225-2155

#### (6)消費生活相談の受付件数

令和4年度の消費生活センター開設日は243日間で、新規の受付件数は1,391件(苦情相談1,243件、問合せ148件)であり、1日当たりの受付件数は5.7件(苦情相談は5.1件)となっています。なお、清川村民の受付件数は14件(苦情相談11件、問合せ3件)でした。

令和3年度と比較してみると、新規相談件数で約4.8%減(苦情相談については約6.0%減)となっています。

また、継続件数を含めた総相談件数は、合計 2,774 件、1日当たり 11.4 件となっています。

		2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	比較(4-3)
立に	苦情	1, 359	1, 322	1, 243	△ 7 9
新規	問合せ	1 0 9	1 3 9	1 4 8	9
八九	計	1, 468	1, 461	1, 391	△70
ماماد	来所	2 4	3 0	4 2	1 2
継続	電話	1, 338	1, 216	1, 189	△27
羽丘	計	1, 362	1, 246	1, 231	$\triangle$ 1 5
そ	地域外				
$\mathcal{O}$	からの	1 2 1	1 2 9	152	2 3
他	問合せ				
台	計	2, 951	2, 836	2, 774	△62

#### (7) 消費生活相談の来所者・電話相談者別受付件数

消費生活相談の来所者・電話相談者別では、来所者が 133 件、電話相談者が 1,258 件、約90%が電話による相談でした。

#### (8) 消費生活相談の年齢別受付件数

消費生活相談の年齢別では、70歳代以上が最も多く、約24%を占めています。

年齢別	2年度 (件)	3年度 (件)	4年度(件)	割合(4年度·%)
10歳代	1 8	1 7	1 6	1. 2
20歳代	1 0 1	1 1 4	1 0 8	7. 7
30歳代	1 3 6	1 4 3	1 0 5	7. 5
40歳代	2 2 4	1 9 2	185	13.3
50歳代	2 2 2	2 2 1	2 3 6	17.0
6 0 歳代	168	1 9 1	179	12.9
70歳代以上	3 4 1	3 5 1	3 2 8	23.6
不明	2 5 8	2 3 2	2 3 4	16.8
計	1, 468	1, 461	1, 391	100.0

#### (9) 消費生活相談の男女別受付件数

消費生活相談の男女別では、令和3年度では女性の相談件数が多く、令和4年 度についても女性の相談件数が多くなっています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	割合(4年度・%)
女性	8 4 7	8 0 7	8 1 1	58.3
男性	6 1 0	6 4 2	5 5 6	40.0
団体	1 1	1 2	2 4	1. 7
不明	0	0	0	0
計	1, 468	1, 461	1, 391	100.0

#### (10) 消費生活相談の内容別受付件数

ア 不当請求・架空請求・ワンクリック請求等に関する相談

不当請求・架空請求・ワンクリック請求等に関する相談については、令和3年度の100件に対し、令和4年度は87件と、13件減少しています。

消費生活相談の中での不当請求・架空請求・ワンクリック請求等に関する相談の割合は約6.3%となっています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	比較 (4-3)
不当請求				
架空請求	1 3 2	1 0 0	8 7	△13
ワンクリック請求				

#### イ 利殖商法に関する相談

利殖商法に関する相談については、令和3年度の8件に対し、令和4年度は 11件と、3件増加しています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	比較 (4-3)
利殖商法	9	8	1 1	3

#### ウ 健康食品に関する相談

健康食品に関する相談については、令和3年度の41件に対し、令和4年度は48件と、7件増加しています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	比較 (4-3)
健康食品	9 4	4 1	4 8	7

#### エ 多重債務に関する相談

多重債務に関する相談については、令和3年度の11件に対し、令和4年度は20件と、9件増加しています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	比較 (4-3)
多重債務	1 6	1 1	2 0	9

#### 才 販売方法別相談受付件数

消費生活相談のうち一般販売及び特殊販売(店舗を持たない販売)による相談は、令和3年度の1,027件に対し、令和4年度は985件と、42件減少しています。

販売別相談としては、店舗販売による相談が241件、特殊販売による相談が744件、販売方法が不明等の相談が406件で、特殊販売による相談が53.5%を占めています。特殊販売による相談としては、通信販売(544件)、訪問販売(112件)、電話勧誘販売(61件)、ネガティブ・オプション(送りつけ商法)(13件)、訪問購入(9件)、マルチ・マルチまがい(3件)、その他無店舗(2件)となっており、特殊販売に占める通信販売に関する相談は73.1%となっています。

令和3年度と比較すると通信販売による相談が13件、電話勧誘販売による相談が1件増加していますが、訪問販売による相談が20件、その他無店舗による相談が9件、マルチ・マルチまがいによる相談が7件、ネガティブ・オプションによる相談が6件、訪問購入による相談が3件減少しています。

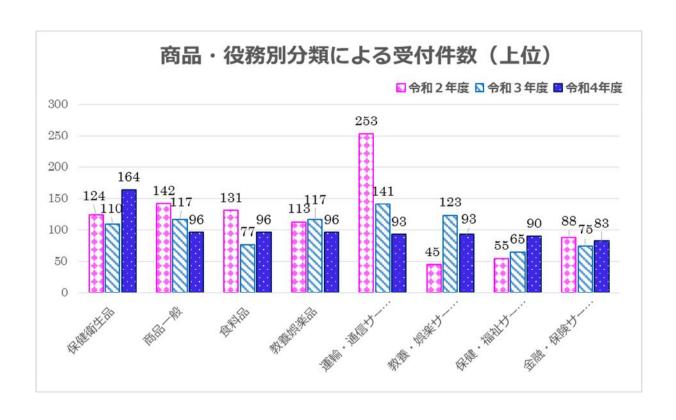
		2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	割合(4年度・%)
一般販売	店舗販売	266	252	2 4 1	17.3
	訪問販売	1 2 9	1 3 2	1 1 2	8. 1
	通信販売	560	5 3 1	5 4 4	39.1
	マルチ・マルチまがい	8	1 0	3	0. 2
特殊	電話勧誘販売	4 5	6 0	6 1	4. 4
販売	ネカ゛ティフ゛・オフ゜ション	2 1	1 9	1 3	0. 9
	訪問購入	8	1 2	9	0. 7
	その他無店舗	5	1 1	2	0. 1
	小計	776	775	7 4 4	
不明 等	不明等	4 2 6	4 3 4	4 0 6	29.2
	計	1, 468	1, 461	1, 391	100.0

<sup>※</sup> 販売方法の「不明等」とは、購入前などで販売購入形態がわからない場合や、販売や購入という概念とは無関係な相談についてまとめています。

#### カ 商品・役務別分類による受付件数

消費生活相談の商品・役務別分類でみると、保健衛生品(164件)、商品一般(96件)、食料品(96件)、教養娯楽品(96件)、運輸・通信サービス(93件)、教養・娯楽サービス(93件)、保健・福祉サービス(90件)、金融・保険サービス(83件)が上位を占めています。

なお、令和3年度と比較して大きく増減があった分類は運輸・通信サービスが48件、教養・娯楽サービスが30件、商品一般、住居品、教養娯楽品がそれぞれ21件減少した一方、保健衛生品が54件、保健・福祉サービスが25件、食料品が19件増加しています。それ以外の分類には大きな増減はありませんでした。(18ページ参照)



#### (11) 消費生活相談の処理結果

処理結果については、次のとおりとなっています。

	2年度(件)	3年度(件)	4年度(件)	割合(4年度・%)
他機関紹介	1 6	2 6	2 3	1. 7
助言(自主交渉)	1, 108	1, 016	9 4 7	68.1
その他情報提供	1 0 0	188	197	14.2
斡旋解決	2 1 5	194	191	13.7
斡旋不調	8	7	1 7	1. 2
処理不能	1 5	9	7	0. 5
処理不要	5	2 0	9	0.6
処 理 中	1	1	0	0
計	1, 468	1, 461	1, 391	100.0

#### (12) 問合せ内容

148 件の問合せの内容 (13 ページ (6) の表中、令和 4 年度新規問合せ) について主なものは、金融・保険サービスに関するものが 15 件、他の役務に関するものが 15 件、商品一般に関するものが 13 件、住居品に関するものが 6 件、レンタル・リース・賃借に関するものが 6 件、工事・建築・加工に関するものが 6 件、修理・補修に関するものが 6 件、その他が 81 件となっています。

※ 以上、令和5年5月18日時点で、PIO-NETに登録されていた相談情報を集計した 結果です。

## (13) 商品・役務別分類の内容

				77 F 3 TO		
				自費生活相 0.55年		令和4年度商品内容別消費生活相談件数
		- <del></del>	2年度	3年度	4年度	商品の相談であることが明確であるが、B~Jのいずれであるかを特定
	A	商品一般	142	117	96	できない、または特定する必要のない相談 健康食品 48 件、飲料 11 件、魚介類 11 件、乳卵類 6 件、穀類 4 件、
	В	食料品	131	77	96	菓子類4件、調理食品4件、果物3件、油脂・調味料2件、その他3件
	С	住居品	53	75	54	家具・寝具 15 件、空調・冷暖房機器 10 件、食器・台所用品 8 件、 洗浄剤等 4 件、食生活機器 3 件、掃除用具 3 件、その他 11 件
	D	光熱水品	33	39	35	電気 24 件、ガス 10 件、他の光熱水品 1 件
商	Е	被服品	73	77	71	紳士・婦人洋服 23 件、履物 11 件、アクセサリー10 件、洋装下着 9 件、 かばん 8 件、他の身の回り品 3 件、子供洋服 1 件、その他 6 件
·	F	保健衛生品	124	110	164	化粧品 139 件、医療用具 10 件、他の保健衛生品 9 件、医薬品 3 件、 理美容器具・用品 3 件、
品	G	教養娯楽品	113	117	96	書籍・印刷物 14 件、玩具・遊具 14 件、電話機・電話機用品 9 件、パソコン・パソコン関連用品 8 件、音響・映像製品 8 件、その他 43 件
	Н	車両・乗り物	39	47	56	自動車 40 件、自動車用品 8 件、自転車・用品 5 件、運搬用具 2 件、 他の乗り物 1 件
	Ι	土地・建物・設備	40	39	22	集合住宅 5 件、衛生設備 4 件、戸建住宅 3 件、屋外装備品 3 件、 空調・冷暖房・給湯設備 2 件、土地 1 件、住宅構成材 1 件、その他 3 件
	J	他の商品	0	3	3	商品のうち、B~Iの各項目に該当しないもの
		小 計	748	701	693	
	K	クリーニング	3	4	7	紳士・婦人洋服5件、和服1件、その他1件
商	L	レンタル・リース・貸借	54	67	68	集合住宅 48 件、戸建住宅 6 件、他の建物 4 件、音響・映像製品 2 件、 土地 2 件、その他 6 件
品関	M	工事・建築・加工	72	61	55	戸建住宅 40 件、衛生設備 4 件、屋外装備品 3 件、集合住宅 2 件、住宅   構成材 2 件、その他 4 件
連 役	Ν	修理・補修	27	47	45	戸建住宅 16 件、自動車 7 件、空調・冷暖房・給湯設備 4 件、電話機・ 電話機用品 3 件、衛生設備 2 件、カメラ類 1 件、その他 12 件
務	0	管理・保管	2	3	3	自動車2件、土地1件
		小 計	158	182	178	
	Р	役務一般	2	3	6	役務の相談であることが明確であるが、Q~Xのいずれの役務であるか を特定できない、または特定する必要のない相談
	Q	金融・保険サービス	88	75	83	商品 5 件、預貯金・証券等 3 件、アリバアイフ取引 2 件、その他 36 件
	R	運輸・通信サービス	253	141	93	インターネット通信サービス 39 件、移動通信サービス 34 件、郵便・ 貨物運送サービス 8 件、放送 6 件、電報・固定電話 3 件、その他 3 件
	S	教育サービス	10	8	5	学校教育3件、補習教育2件
役	Т	教養・娯楽サービス	45	123	93	娯楽等情報配信サービス 28 件、教室・講座 14 件、旅行代理業 6 件、 ソフトウェアライセンス 5 件、観覧・鑑賞 4 件、その他 36 件
務	U	保健・福祉サービス	55	65	90	理美容 46 件、医療 19 件、他の保健・福祉 10 件、衛生サービス 7 件、 健康関連サービス 4 件、老人福祉・サービス 3 件、浴場 1 件
	V	他の役務	47	81	82	外食・食事宅配 13 件、冠婚葬祭 1 件、家事サービス 1 件、その他 67 件
	W	内職・副業・相場	7	22	19	内職・副業 18 件、内職・副業一般 1 件
	Χ	他の行政サービス	4	7	9	消費者問題に直接関係のない相談で、相談の相手方が行政機関である 場合
		小 計	511	525	480	
	Z	他の相談	51	53	40	相隣関係 5 件、消費者運動(消費者問題一般)1 件、相続 1 件、 その他 33 件
		合 計	1, 468	1, 461	1, 391	

×	Ŧ			



## 契約・解約や販売方法、商品サービス等消費者トラブルの相談を行っております。

相談場所 厚木市栄町 1-16-15 厚木商工会議所 4 階

厚木市消費生活センター

相談専用電話 046-294-5800

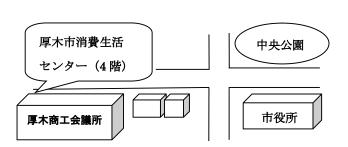
相談 日 月曜日~金曜日

(年末・年始、祝日を除く。)

相談時間 午前9時30分から午後4時まで

※ 厚木市、清川村在住の方に限り、相談を受けます。

- 相談は、電話での相談になります。(面接相談をご希望の場合は 事前にお電話ください。)
- 〇 相談は、消費生活相談員が応じ、個人の秘密は厳守いたします。
- 〇 相談は、無料で行います。



土曜(午前9時30分~午後4時30分)、平日の夕方(午後4時~午後5時)の相談は、かながわ中央消費生活センターをご利用ください。

**☎** 045-311-0999

# 消費者ホットライン (局番なし) 188



